

EU Indicators

欧州経済指標コメント：4月ユーロ圏消費者物価(速報)

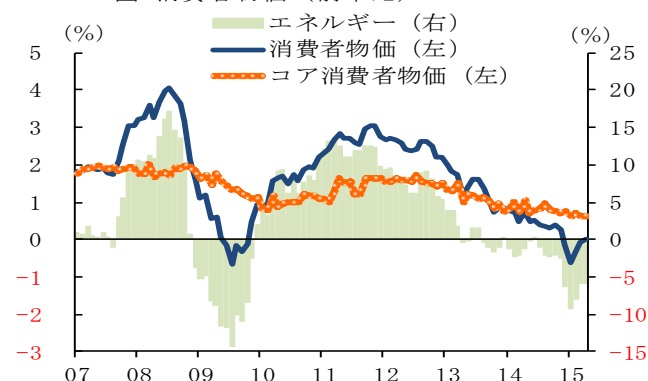
発表日：2015年4月30日(木)

～さらばデフレよ～

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

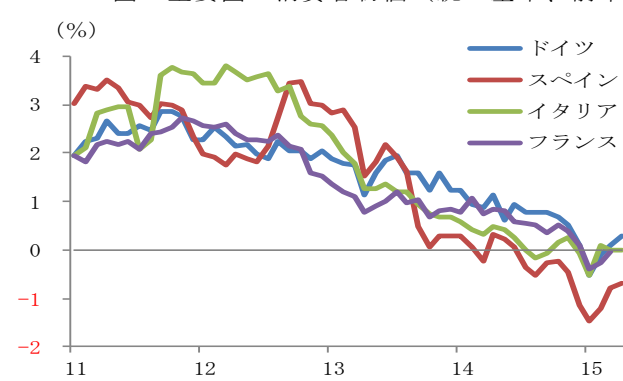
- 4月のユーロ圏の消費者物価の速報値は前年比ゼロ%と前月(同▲0.1%)から0.1%ポイント改善し、5ヶ月振りにマイナス圏から脱した(四捨五入前は同▲0.01%と引き続きマイナス圏)。速報時点の内訳は、コア物価(食料、アルコール飲料、たばこを除く総合)が3月：同+0.6%→4月：同+0.6%と前月から不変の一方、エネルギー価格が同▲6.0%→同▲5.8%とマイナス幅がやや縮小したほか、食料・アルコール飲料・たばこ価格が同+0.6%→同+0.9%と上昇率が加速。食料・アルコール飲料・たばこ価格の内訳をみると、非加工食品が同+0.7%→同+1.3%と上昇加速を主導した。
- 公表済みの国別内訳(EU統一基準)は、ドイツ(同+0.1%→同+0.3%)で上昇率が加速したほか、スペイン(同▲0.8%→同▲0.7%)で下落率が小幅縮小、イタリア(同ゼロ%→同ゼロ%)が前月並みにとどまった。ここから、その他ユーロ圏は下落率がやや縮小した模様(同▲0.1%→同▲0.0%)。
- 原油市況の持ち直しと前年に下振れした食料価格の反動増を背景に、目先の消費者物価は小幅プラス圏に復帰する可能性。年末に近づくにエネルギー価格の反転が明確になり、物価上昇率はプラス幅を拡大する公算。これまでのところサービス価格(同+1.0%→同+0.9%)の低迷が続いているものの、ドイツで賃上げの動きもあり、徐々に持ち直す予想。物価の底入れ反転が明確化してこよう。

■ユーロ圏：消費者物価(前年比)



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
 出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国の消費者物価(統一基準、前年比)



注：フランスの4月値はまだ公表されていない
 出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価(%)

	2014			2015	2014				2015			
	2Q	3Q	4Q	1Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
消費者物価(前期比)	0.0	0.2	-0.2	-0.3	0.0	-0.1	-0.1	-0.3	-0.3	0.3	0.2	-
消費者物価(前年比)	0.6	0.4	0.2	-0.3	0.3	0.4	0.3	-0.2	-0.6	-0.3	-0.1	-0.0
コア消費者物価(前年比)	0.8	0.8	0.7	0.6	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.6	0.6
食料/アルコール/たばこ(前年比)	0.2	-0.1	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	-0.0	-0.1	0.5	0.6	0.9
食料(前年比)	-0.5	-0.7	-0.2	-0.1	-0.2	0.1	0.0	-0.6	-0.5	0.1	0.3	-
アルコール(前年比)	2.2	2.1	1.5	0.8	2.0	1.7	1.4	1.4	0.8	0.8	0.7	-
たばこ(前年比)	3.6	2.2	2.6	2.6	2.3	2.5	2.7	2.6	2.2	2.8	2.8	-
エネルギー(前年比)	-0.4	-1.8	-3.6	-7.7	-2.3	-2.0	-2.6	-6.3	-9.3	-7.9	-6.0	-5.8

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。